

平成 26 年 7 月吉日

一般社団法人 日本手外科学会
会員各位

一般社団法人 日本手外科学会
理 事 長 矢島 弘嗣
同 学 術 研 究 プ ロ ジ ェ ク ト 委 員 会
担 当 理 事 仲 沢 弘 明
委 員 長 磯 貝 典 孝

一般社団法人 日本手外科学会 平成 26 年度学術研究プロジェクト募集のお知らせ

下記の要領で学術研究プロジェクトの募集を行いますので、ご応募くださいますようお願い申しあげます。

事業の趣旨および概要

手外科学分野において直面する重要な課題についての、高いエビデンスが得られる臨床研究を募集します。

《平成 26 年度応募要領》

応募資格 : 研究代表者は日本手外科学会会員とします。

テ ー マ : (1) 手外科学分野の高いエビデンスが得られる臨床研究
(2) 母指 CM 関節症に対する治療（手術、保存療法を含める）

公募件数 : 若干

研究期間 : 3 年

研究資金 : 外部資金の調達または援助があることが望ましいが、日本手外科学会として資金援助を行う場合もあります。なお、その場合の規定は以下によります。

助 成 金 : 1 件につき 50 万円から 100 万円。助成金の振り込み先は、原則としてプロジェクト採択時に、研究代表者が在籍する医療機関の委任経理金、治験報酬金、およびそれらに相当する口座としてください。研究者の個人口座には振り込みません。

使 途 : 助成金は研究目的のために使用し、その範囲内であれば使途を特に制限しません。通常の設備費、消耗品費、旅費、論文作成費等に使用可能です。ただし、応募者が所属する組織等の間接経費・一般管理費は助成の対象となりません。また人件費や謝礼等税務処理が発生するものには使用しないでください。予算計画が大きく異なることが明らかとなった場合には、速

やかに学会に届け承認を得てください。場合によっては助成金の返還を求めることがあります。

応募方法 : 指定の研究計画書を提出してください(署名欄以外 PC で記入)。研究計画書には、必ず対象、方法、期待される成果について記載してください。特に「方法」はできるだけ具体的かつ詳細に記載してください。

テーマ (1)、または (2) を選択し、ご記入ください。

応募書類提出先 : 〒102-8481 東京千代田区麹町 5 -1

一般社団法人 日本手外科学会 学術研究プロジェクト委員会 宛

TEL 03-5216-5569 FAX 03-5216-5552

E-mail office@jssh.or.jp

応募締切 : 平成 26 年 8 月 29 日 (金) 必着

選考方法・基準

選考方法 : 日本手外科学会学術研究プロジェクト委員会および倫理委員会で審査し、理事会の承認を得て決定します。

選考基準 : 1) 研究の具体性、 2) 予想されるエビデンスレベル等を選考の基準とします。

研究の進捗状況の報告および成果の公表

研究成果、収支報告書を学術研究プロジェクト委員会および理事会に年に 1 度 1 月末日までに報告してください。収支報告書には、その領収書コピーを添付して提出してください。また最終結果をプロジェクト終了 1 年以内に、日本手外科学会学術集会（第 58、59、60、61 回学術集会）において発表し、日本手外科学会雑誌または Hand Surgery に公表しなければなりません（最終報告書の提出締切は、平成 30 年 10 月末とします）。

なお、研究成果の公表にあたっては、日本手外科学会の学術研究プロジェクトによるものであることを明記しなければなりません。また止むを得ない事情で期日までに研究が完了しない場合、学術研究プロジェクト委員会宛に申請を行い、許可を受けなければなりません。研究成果、収支報告書の未提出、学会未報告、論文未掲載プロジェクトの研究代表者には、その氏名を公表し、助成金の返還や当分の間研究者在籍施設（助成金振込医療機関）からのプロジェクトを受け付けない等の処分がありますので、ご注意ください。

プロジェクト中の研究代表者の異動

プロジェクト中研究代表者の異動が発生した場合は、速やかに日本手外科学会事務局までご連絡ください。プロジェクト途中での研究代表者の異動後は、助成金を振り込まれた医療機関内で、研究代表者を新たに決めて、以前の研究代表者と連携し責任を持ってプロジェクトを遂行するようにしてください。